

昭和二十八年六月十日提出  
質問第一一號

東京都内江東方面の水防計画に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十八年六月十日

提出者 天野 公 義

衆議院議長 堤 康次郎殿

## 東京都内江東方面の水防計画に関する質問主意書

東京都で江東方面といわれる隅田川沿岸より以東の地域は、河川に囲まれている土地が多いばかりでなく、その土地自身が非常に低く、低湿地帯もあり、更に地盤沈下の傾向すらあるところがある。しかもこの地域は人口の密度きわめて高く、大工場はもとより、中小商工業の多いところであるのに、衛生施設の見るべきもの少なく（たとえば下水だけを取り上げても明り、ようである）、住民は常に湿気と汚水と水の脅威にさらされているのである。政府はこの地域の住民が安心して生活できるよう、中川の改修、荒川、隅田川筋の堤防強化、排水機の増設、下水の整備等をはかると同時に、水防の問題においては江東方面の外廓堤防を建設し、もつて江東方面の発展に努力する必要がある。かかる点について政府の見解並びに予算的措置如何。

右質問する。